

記者発表資料

**16号相模原市橋本地下道工事で
「間接工事費実績変更方式」を試行**

昨今、工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調となる工事が相次いでいることから不調・不落対策を試行しております。

今回発注する「16号相模原市橋本地下道工事」については、標準的な積算と当該現場での見積り(実勢価格)に乖離が生じると考えられることから、以下の試行を行います。

① 「間接工事費実績変更方式」

本工事は、JR橋本駅周辺の商業地域における施工であり、夜間の交通規制を伴い、また、資材置き場等の確保も困難です。

このことから、工事地域内の安全管理に要する費用や建設資機材の運搬費等について、標準的な積算と施工実績に乖離が生じると予想されるため、実績の妥当性を確認のうえ実績により共通仮設費(率分)を変更する「間接工事費実績変更方式」を試行します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、神奈川県政記者クラブ、相模原記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局 電話 048-601-3151(代)
技術管理課 課長補佐 海津 義和(かいづ よしかず)

相武国道事務所 電話 042-643-2001(代) } 対象工事の内容について
副所長(技) 石浜 康賢(いしはま やすまさ)
工務課長 宮前 雅明(みやまえ まさあき)

《間接工事費実績変更方式の工事概要》

- (1) 工事名：16号相模原市橋本地下道工事
- (2) 工事場所：神奈川県相模原市緑区橋本2丁目地先
- (3) 工期：契約締結の翌日から平成29年3月24日までとする。(予定)
- (4) 入札方式：一般競争入札 総合評価方式(施工能力評価型Ⅱ型)
地域密着型 施工体制確認型 若手技術者活用評価型
難工事指定対象工事 見積活用方式 間接工事費実績変更方式

(5) 工事種別：一般土木工事C+B

(6) 工事内容(概要)

地下横断歩道工事

現場打躯体工(コンクリート) 約400m³、現場打躯体工(鉄筋) 約40t
仮設工 1式、エレベーター 1ヶ所

(7) 実績により変更を行う工種「間接工事費実績変更方式」

- ・共通仮設費(率分)のうち、運搬費、安全費

(8) 実績により変更を行う理由

本工事は、一般国道16号相模原市緑区橋本2丁目地先における橋本地下道の整備を行うものです。

当該箇所はJR橋本駅周辺の商業地域であり、工事の施工にあたっては夜間に市道の交通規制を伴うため、交通安全資機材が多数必要となります。また、駅前の商業地域であるため、資材置き場等の確保も困難であり、地域の特殊性から資材の運搬や交通規制において作業効率が低下することが考えられます。

このことから、標準的な積算と施工実績に乖離が生じると予想されるため、「間接工事費実績変更方式」を試行するものです。

(9) スケジュール

○入札公告：平成27年10月 7日

○入札日：平成27年11月10日